オセロ（1965）

OTHELLO

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス
色彩 Color
時間 166分
初公開日 1966/08/19
公開情報 東和

【解説】

ムーア人の将軍オセロが、腹心の部下イアーゴに唆されて、美しい妻の不貞を疑い、ついには殺害してしまう。しかし妻の死後、彼女の無実を知ったオセロは……。シェークスピアの古典劇を同じくシェークスピア劇の名優Ｌ・オリヴィエ主演で映画化した作品。古典劇の特徴を活かすべく、この映画ではロケ等を一切行わず舞台劇のセットの中にカメラを持ち込み、話の流れに応じそれぞれの登場人物にカメラが寄り添う手法が試みられている（実際、映画の演出の他、舞台の方も別の演出家が担当しておりＯＰではそれぞれの名前がＷクレジットされている）。処々で表現されているのは、何と言っても舞台のテンションをそのまま持ち込んだＬ・オリヴィエを始めとする俳優達の確かな演技力に裏打ちされた文字通りの“熱演”であり、それがこの映画の内容を一層豊かな物にしている。その意味で今回の方法は成功しており、シェークスピアを映画化する一つの理想のモデルケースと言えるだろう。

【クレジット】

監督	スチュアート・バージ	Stuart Burge
製作	アンソニー・ハヴロック＝アラン	Anthony Havelock-Allan
	ジョン・ブラボーン	John Brabourne
原作	ウィリアム・シェイクスピア	William Shakespeare
脚本	マーガレット・アンスワース	Margaret Unsworth
撮影	ジェフリー・アンスワース	Geoffrey Unsworth
音楽	リチャード・ハンプトン	Richard Hampton
出演	ローレンス・オリヴィエ	Laurence Olivier
	マギー・スミス	Maggie Smith
	フランク・フィンレイ	Frank Finlay
	ロバート・ラング	Robert Lang
	アンソニー・ニコルズ	Anthony Nicholls
	ロイ・ホルダー	Roy Holder
	デレク・ジャコビ	Derek Jacobi
	ジョイス・レッドマン	Joyce Redman

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.